

飛鳥万葉旅行 活動報告

担当 3班

実施日 2019年9月20日(金) 晴れのち曇りのち雨
集合時間 午前10時03分
集合場所 近鉄飛鳥駅
参加人数 77名
行程 飛鳥駅 10:10⇒岩屋山古墳(見事な切石で築造された終末期古墳)⇒欽明天皇陵⇒吉備姫王墓・猿石(4体)⇒飛鳥歴史公園館トイレ休憩 11:30⇒檜前川⇒高松塚古墳(解体修理中) 11:55 昼食・班長会議・集合写真 12:55⇒中尾山古墳(文武天皇の真陵?)⇒天武持統合葬陵⇒亀石⇒橘寺(聖徳太子誕生所)⇒明日香川⇒石舞台古墳公園 14:20⇒石舞台バス停で解散 14:30

植物観察 アキノタムラソウ ツリガネニンジン ツルボ ガガイモ ヒレタゴボウ ミゾソバナ
ナンバンギセル セイバンモロコシ ヤブツルアズキ アレチヌスビトハギ
ヒガンバナ(赤・白) 他
彼岸花の咲き方順 ①グー②チョコキ③パー
秋の七草の簡単覚え方(おすきなふくは)

所感 オミナエシ ススキ キキョウ ナデシコ フジバカマ クズ ハギ
午前中は晴れていて気温もそれ程高くなく快適なスタートとなりました。
午後は雨が降り出したため、犬養孝記念館から甘樫丘(万葉展望台)までの約2kmをカットし石舞台までの約6kmの行程になりました。
水本さんに万葉歌の説明を受けながらの見学。
大変参考になり、いつもとは違った「そら組」の空気新鮮な感じでした。

「天高く馬肥ゆる秋」「女心と秋の空」

いずれも最近の気象変動の中では、もはや死語化しつつあるのではないのでしょうか?
ただ一つ「そら組は青春だ!」には、まだ現役の香りがします。

彼岸花は残念ながら満開とはなりませんでした。いつもはススキの陰でひっそりと咲くナンバンギセルが群生しておりました。



高松塚古墳



そら組 一行



亀石



水本講師



ヒガンバナ



ナンバンギセル



猿石



ツルボ